

《運搬車の種類及び数量》

	車両形式	積載量(kg)	積載可能寸法 全長×幅×高さ(mm)	保有台数
1	キャブオーバ	2,950	6900×2220×2660	1
2	脱着装置付コンテナ専用車	3,000	4380×1680×1990	1
3	脱着装置付コンテナ専用車	3,000	4350×1690×1990	1
4	キャブオーバ	2,950	4690×1690×1980	1
5	脱着装置付コンテナ専用車	3,900	5920×2200×2470	1
6	脱着装置付コンテナ専用車	3,550	5940×2180×2450	1
7	脱着装置付コンテナ専用車	3,800	5830×2230×2420	1
8	脱着装置付コンテナ専用車	10,800	9250×2490×3000	1
9	脱着装置付コンテナ専用車	11,200	9160×2490×2920	1
10	脱着装置付コンテナ専用車	10,900	9130×2490×3150	1
11	トラクタ	—	5820×2490×3440	1
12	ダンプセミトレーラ	28,700	8750×2490×3550	1
13	キャブオーバ	350	3390×1470×1780	1

《産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低公害車の導入状況》

産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低排出ガス車の導入状況

運搬車の排ガスレベル	台数	割合(%)
全保有台数	14	100.0%
①平成 17 年基準適合/NOx・PM10%低減重量車★*	2	14.3%
②平成 19 年規制適合車	1	7.1%
③平成 21 年基準適合/排出ガス 10%低減車☆	2	14.3%
④平成 22 年規制適合車	1	7.1%
⑤平成 22 年規制適合/排出ガス 10%低減車☆*	1	7.1%
⑥平成 28 年規制適合車	6	42.9%

排ガス規制車車の導入目標】

車両を購入する際は、より排ガスレベルの規制が厳しい車両の購入を積極的に進め、排ガスレベル基準達成車の導入状況を上げ保有台数の割合を増やしていく。

産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低燃費車の導入状況

運搬車の燃費低減レベル	台数	割合(%)	
全保有台数	14	100.0%	
平成27年度燃費基準達成車	①—	2	14.3%
	②5%達成レベル	3	21.4%
	③10%低減レベル	4	28.6%
	④15%低減レベル	0	0.0%
	⑤25%低減レベル	0	0.0%

【低燃費車の導入目標】

車両を購入する際は、平成27年度燃費基準達成車の購入を積極的に進め、平成27年度年日基準達成車の導入状況を上げ保有台数の割合を増やしていく。